



広報

おぐに

私のおぐに^{がく}楽 く盆踊りく

その土地ならではの歌と踊りが、夏の夜をいろどる盆踊り。帰省してきているお孫さんとともに、盆踊りを楽しむ山口悟さんと妻の志津子さん（大石沢）は、辺りに響く独特の節に体をあずけるけるように踊っていました。

2006
NO.623

9



今年で18回目を迎えた岩魚のつかみどり大会が、7月30日、白い森交流センターりふれ脇の荒川で行われました。

この大会は、五味沢地区の住民が主体となって組織する実行委員会（益田勝雄委員長）が主催したもので、小国で育った1,000匹の元気な岩魚が特設の池に放されると、町内外から集まった約200人の参加者が一心に岩魚を追いました。

7/30

大きい岩魚つかまえた！
第18回岩魚のつかみどり大会

白い森発

ぐるっと
情報局

7/30

山形大学工学部地域貢献事業 理科じっけん教室 in 白い森おぐに

山形大学工学部による理科じっけん教室が、7月30日、町民総合体育館で行われました。

これは、地域に根ざした開かれた大学を目指す山形大学工学部が、地域貢献事業として、また子どもたちに少しでも理科に興味を持ってもらおうと行われたものです。

実験では、入浴剤の発砲作用を利用して飛ばすフィルムケースのロケットや、歩くクリップ作りなど5種類が行われ、子どもたちは講師の先生がたからアドバイスを受けながら、熱心に取り組んでいました。



ここ名古屋では連日の猛暑で八月に入ってから三十五度を超えた日がなんと八日間もあつたというから驚きです。そんな日は特にふるさと小玉川の澄みきったさわやかな風がとても恋しくなります。いつでも変わらない姿であたたかく迎えてくれる山々、四季折々の景色、そして必ず声をかけてくれる地域の人や友達、ホッと癒されます。ふるさとを離れて三十年という月日が流れましたが、一



渡辺 朝子さん
(名古屋市在住 小玉川出身)

シリーズ
私のふるさとへ

地域の良いところを探し、それを活かした地域づくりを進めていこうと、町教育委員会が主催する南部の元気づくりワークショップが開講し、8月6日、1回目の講座が玉川高齢者コミュニティーセンターで行われました。

今回のワークショップでは参加者が3つの班に分かれ、南部地区の宝ものである食べ物、自然、歴史、祭り、人などを互いに再確認しました。

本年度5回予定されているワークショップでは、その宝を実際に見たり、感じたり、体験しながら、地域づくりにどのように役立てていくかなどを学んでいくこととしています。



子どもたちの声が地域を守る

東原育成会が夜の見回り



東原育成会（大谷真治会長）では、8月7日から11日まで、小学生の子どもとその家族などで夜の見回りを行いました。

夜8時に東原公民館前を出発した子どもたちは、拍子木をたたきながら「火の用心 マッチ一本 火事の元」と元気な声で火の用心を呼びかけました。

この活動は今年で4年目を迎え、子どもたちの声が聞こえてくると「ご苦労様」の声が返ってくるなど、地域の活動として根付いてきています。

度も帰省しなかった年はあったでしょう。小玉川の風にあたり、地域のあたたかい人達とふれあい、これでまた頑張れるぞとすべてが充電されたようで不思議と元気がわいてきます。

温泉もあり山菜も豊富、自然豊かなこの地区で育ち、培われた精神力、人に対する思いやりや素直な気持ちを忘れずに今までこれた事に感謝しております。今では両親も亡くなり淋しい思いもあります。が、たとえ年老いても元気をもらいに必ず帰省したいと思っています。ふるさとを離れて生活している誰もがそう感じているのではないでしょう。

一方、今年から中学校が町へ統合された事を聞きました。若い人達は町へ移り住み、子どもが少なくなってお年寄りが残るといった状況に複雑な思いをしております。自分もまたふるさとを離れた一人ですが、若い人達が地元に残って生活出来るような、活気ある地域づくりを望んでいます。



住民参加の まちづくり

大相撲東関部屋 小国合宿での取り組み

住民参加や官民の協働による地域づくりが求められている中において、本町においても行政主体から住民と行政との協働、さらに住民主体の地域づくりに行政や地域づくりの専門家を巻き込んだ取り組みも生まれ始めています。

今年で三年目を迎えた大相撲東関部屋小国合宿では、町民の主体的な活動によって、住民と民間と行政の協働の力が、町づくりの大きなエネルギーとなって強く結ばれ、町に活気を生んでいます。

そこで今月は、住民はもとより、企業や民間団体、そして行政が一体となって実践している、大相撲東関部屋小国合宿での取り組みを紹介します。

大相撲東関部屋 小国合宿

小国合宿

八月十四日から二十三日までの十日間にわたって行われた、大相撲東関部屋小国合宿が終了しました。今年も実行委員会のかたがたの精力的な取り組みにより、小国の夏は熱く盛り上がりしました。

この合宿が本町に誘致されることとなったきっかけや、町民の自主的な活動を生んでいるこの合宿の運営について、大相撲東関部屋小国合宿副実行委員長で東芝セラミックス㈱小国事業所副事業所長の佐藤修治さん（緑町）にお話をお伺いしました。



佐藤修治さん



毎年恒例の東芝セラミックス㈱小国事業所相撲大会

「東芝セラミックス㈱小国事業所には、歴史ある相撲大会があり、これまで多くの町民に親しまれてきました。そのため、町民の心の中には相撲に対する思い入れというものが強くあると思います。」

郷土が誇る元幕内力士神幸さんの存在や、稽古ができる土俵があることはもちろんですが、相撲の経験、思い出など、他にはない、これまで培ってきた土台があるからこそ実現していることであり、それらは小国町の貴重な財産であ

ると思います。

また、当社では、社をあげて協力体制をとらせていただいておりますし、町民企業、行政の三位が一体化した取り組みとなっていることが、地域おこし、町の活性化に結びついているものと思います。

今年度は合宿が始まって三年目という節目の年でもありました。受け入れる側としてだけではなく、町民が本場所を応援しに行くツアーを企画したり、相撲スポーツ少年団の結成など、今後はこれまでにないインパクトのある事業と、継続的な事業をうまく取り入れることも必要になってくるのではないかと思います。」

町民との交流

合宿中は稽古のほか、町民との交流会や、町内の福祉施設、保育園の訪問など、町民との交流が行われました。



サマースポーツ大会に参加し会場を盛り上げる



保育園訪問では子どもたちとにぎやかな交流

今年度は初めて、サマースポーツ大会終了後、地区の慰労会にも力士が参加するなど、これまで以上に親しみを実感することができました。地域の中から「町民との交流会はあるが、このように直接話をする機会ができた親近感がある」「この合宿が人ごとではないと感じてきた」「活躍して欲しい、来年の合宿が楽しみ」など、今後の活躍や来年度以降の合宿に期待を寄せる声が多くありました。

また、稽古には、早朝から多くの観客が集まり、厳しい稽古に声援をおくる姿や、稽古後に力士たちとふれ合う姿もみうけられました。今年度は、町内外から期間中、約千五百人の観客が見学に訪れました。

合宿を支える 町民の取り組み

合宿を主催している大相撲東関部屋小国合宿実行委員会の会員は、



楽しんだ力士たち。町民とのふれ合いの場となった。



佐野昭吾さん

総勢七十一名で、稽古担当のほか、交流や見学、宿泊担当などそれぞれが役割をもって活動を行っています。

毎朝土俵を整備し、力士が安心して稽古に集中できるように、また、観客のみなさんが気持ちよく見学ができるよう、

裏方として合宿を支えてきた、佐野昭吾さん（兵庫館）にこの合宿に対する思いをお伺いしました。

「毎朝五時半に自宅を出て、力士たちが来る前に土俵や周辺の整備をし、稽古が終わるとまたシートをかぶせるなど、稽古場の管理を主な役割として行いました。土俵の硬さなどを調整したり、細かい石を取り除いたり大変な作業ですが、雨が降った日の土俵管理は一番苦労しました。」

私がこの合宿に実行委員としてたずさわることができる



稽古場の管理は毎日入念に行われる

のは、力士の皆さんに少しでも良い状態で稽古に励んでいただきたいという思いはもちろんのこと、何よりも私自身相撲が大好きだからです。

私も、東芝セラミックス㈱に勤務していた時は、相撲大会に出場していましたが、さまざまな思い出があります。実行委員会のメンバーの中にも当時一緒に相撲をしていた仲間がいます。それだけに、この合宿に対する思いが強くなります。」

団体同士の 横のつながりが 強固に

大相撲東関部屋小国
合宿実行委員会は、さ
まざまな団体に所属し
ているかたがたが結集
されています。

事務局として、この

大相撲東関部屋の合宿を支え、
運営にたずさわるみんなの力
が最大限発揮できるように努
めてきた、伊藤弘行さん（栃
倉）に、この合宿をとおして
育まれてきた地域づくりへの
思いなどをお聞きしました。



町民との交流会では進行を勤める伊藤さん（左下）



夏休み中の子どもたちとプール遊びを

「さまざまな団体に所属し
ているかたがたが一つの目標
に向かって活動することに

よって、それぞれが所属して
いる団体同士の横のつながり
が生まれています。合宿を行
うにあたり、大勢のかたがた
が何度となく集まって話し合
いをしていきますので、これま
でにない町民同士、そして町
民と企業との「コミュニケー
ション」が図られています。

今回は、町民との交流会と
中央商店街の盆踊り大会を合
同で行ったり、力士たちの食
事に使用する野菜や米を、母
ちゃん市場や農業振興公社に
所属しているかたがたをとあ
して供給していただくなど、

それぞれの団体の特徴を生か
した活動が展開できました。

また、実行委員の活動は、
合宿中だけでなく、ほぼ一年
をとおして行っていますし、
たくさんの方々がいるなかで、
みんなが責任感を持って運営
にたずさわっています。この
ことは、年に一度のイベント
ということではなく、地域活
性化、町民参加のまちづくり
に大きく結びついているもの
と思います。

期間中は町外からもたくさ
んのかたが来られますので、
今後は、この合宿をきっかけ
に、もっと商業的なことにも
発展していけたらと思っています。
ます」。

住民主体の地域づくり

この合宿は、実行委員をは
じめ、企業や各種団体、多く
の町民のかたがたの賛同に
よって成り立っています。合
宿に対する寄付金は三年間で、
九百万円を超え、合宿中も町
内外から米や野菜などさまざ
まな差し入れが届けられてい
ました。

また、それぞれの立場でこ
の合宿を支えているかたが町
づくりに参加し、町を活性化
していくこうとするイキイキと
した力が生まれています。

この合宿を支えてきた実行
委員会の取り組みにみられる
ように、地域づくりに自主的・
自発的に参加する町民が着実
に増えてきています。

今後も、さまざまな分野の
かたがたとの連携を図りなが
ら、それぞれが、お互いの立
場を認め合い尊重し、ほかに
誇れる魅力ある住民主体の地
域づくりに取り組んでいきま
す。



ボランティアサークルさくらは、昭和61年7月に小国高校生によって設立された、ボランティアサークルです。今月は、地域の一員として自分たちの企画によってボランティアをしようと熱く燃えた、さくらの夏休み期間中の活動を紹介します。

ボランティアサークル

さくらの熱い夏



おぐに保育園で元気な園児と一緒に食事

これまでも、教育委員会の呼びかけにより、ひとり暮らしのお年寄り宅の除雪や、町内で行われるイベントの補助などの活動を行ってきました。昨年度より、メンバーに中学生が加わり、小中高一貫教育で培われてきた中高生のつながりは、さらに強いものとなっています。

2006 さくらのメンバー

高校生

3年生 … 6名
2年生 … 5名
1年生 … 13名

中学生

3年生 … 13名
2年生 … 1名
1年生 … 0名



最初は不安いっぱいの表情も、時間とともに笑顔に変わる



社会福祉協議会で行うひとり暮らしのお年寄りや、障害者のかたとの交流会に参加するため、入念に打合せ。



サマースポーツ大会で協力を呼びかけた募金は、24時間テレビ愛は地球を救うの募金活動に送られた。



何度も繰り返し練習を行い、互いに評価をし合う。わかりやすくゲームの説明をするのに悪戦苦闘。



八月七日から九日までの三日間、りふれ周辺で行われた子ども体験教室サマーキャンプでは、子どもたちの指導者として参加。



交流会当日は、手品や紙しばい、ゲームを行ったほか、一緒に食事をして会話を楽しんだ。



さいわい荘盆踊りでは、わたあめやかき氷などの出店を手伝い、会場を一層盛り上げた。

夏休み期間中の活動

- 8/4
ひとり暮らしのお年寄りとの交流会
- 8/1～2、9～10
おぐに保育園
- 8/7～9
サマーキャンプ
- 8/10
さいわい荘・温身の郷盆踊り
- 8/11
すみれ保育園
- 8/17
障害者との交流会
- 8/20
募金活動

高校一年のときからさくらで活動しています。これまで、教育委員会のほうから活動を紹介してもらって、それを実行するというスタイルでしたが、今年は仲間がたくさん増えたこともあり「もっと何かしたいね」という気持ちになりました。そこで、自分たちができることはないか、ポスターを作って呼びかけてみたところ、さまざまなお手伝いをすることができました。いろいろな経験をする事ができたし、何よりも自分たちから行動することができたことは、今までにない充実感があります。



代表 三須かおりさん

夏のおぐ

戦没者追悼式



八月一日、第四十二回小国町戦没者追悼式が、おぐに開発総合センターにおいて行われました。

参列した遺族や関係者は、本町における戦没者四百六十七名の御霊に追悼の意を捧げました。また、二度と悲しい戦争を繰り返さないよう誓いを新たにすると同時に、世界各地の争いが無くなり、平和な社会となることを改めて願う一日となりました。

おぐに夏まつり

町民花火大会

長い梅雨が明け、ようやく夏の日差しが照りつけるようになった八月六日、おぐに夏まつりの一つとして町民花火大会が、小国中学校グラウンドを会場に行われました。

花火の打ち上げ前には、町内のヨサコイソーランサークル三団体による競演も行われ、会場は多くの町民でにぎわいました。



今年度は百九十二の個人や団体、また町民の皆様から買いあげいただいた千二百発の花火が打ち上げられ、特大型スターマインや、連続して打ちあがる筒状の花火ローマンキャンドルがあがると、会場からは歓声がわき起こりました。



岩魚のつかみどり大会

八月十四日、岩魚のつかみどり大会が、ふれあいの水辺で行われました。

つかみどり大会には、お盆で帰省している親子など約二百人が参加し、照りつける太陽の下、放された千匹の岩魚を元気に追いかけてました。



第58回成人式

今年で五十八回目を迎えた成人式が、八月十四日、おぐに開発総合センターで行われ、百二十五人(出席者七十九人)が大人の仲間入りをしました。成人者を代表して今盛香織さん(荒沢)が「最も多感な時期に、この小国で培った生きる力を糧とし、大人としての強い責任感と確固たる心構えを持つて、日々前進していきたい」と答辞を述べました。

横川ダム本体コンクリート打設が完了

150人が湖底ウォークを体験



国土交通省によって工事が進められている、横川ダムの本体コンクリート打設作業が完了し、七月三十一日、ダムサイトにおいて、工事関係者のほか叶水保育園、叶水小中学校、伊佐領小学校の児童が参加し、本体コンクリートの最終打設式が行われました。

記念石埋設では、園児や児童が、それぞれの名前や似顔絵などを書いた石を本体に置くと、運ばれてきたコンクリートが一気に降ろされ、最終打設が完了しました。



本体工事のあゆみ

平成15年3月11日
本体工事着手

平成16年6月24日
本体コンクリート初打設

平成17年5月21日
横川ダム定礎

平成18年7月31日
本体コンクリート打設完了

平成20年3月
横川ダム完成予定



また、八月二十六日には、横川ダムの貯水池予定地を散策する、湖底ウォークが行われました。

この日は、下叶水や上叶水から移転された住民をはじめ、新潟県など町内外から百五十人が参加し、湛水が開始され湖ができると立ち入ることができなくなる旧道や集落跡、遺跡発掘現場などを散策し、思い出を胸に刻みました。

来年秋には、試験湛水が始まる予定となっています。

町長室から

小国町長 小野精一

七月七日、政府の経済財政政策の枠組みを示す「骨太の方針二〇〇六」が閣議決定されました。

方針では、これからの十年を「新たな挑戦の10年」と位置付け、その出発点にあるという認識を示して改革に取り組むこととしています。

財政健全化に向けて地方自治体が最も注目をしなければならぬ点の一つは、地方交付税の現行法定税率の堅持（五年間）、二つには、地方交付税等の一般財源の総額確保にあります。しかし、方針では不透明な部分が多いことから、町としては引き続き、行財政改革を推進しなければならぬと考えております。

反面、山村地域は都市とは異なる大切な役割を担っています。小国の良さを見つめ直し守ると同時に、その良さを最大限に発揮できる町づくりを進めていきます。

催し

小国町総合防災訓練

■日時 10月8日(日)
午前9時～正午

■場所 小国高等学校グラウンド
■内容 煙ハウス体験、バケツリレー訓練、応急処置医療救護訓練、炊き出し訓練、応急給水訓練、県の消防防災ヘリコプター「もがみ」による救出救助訓練など

■問合先 町民課へ

第25回飯豊連峰紅葉ジョギング大会

■日時 10月22日(日)
受付 午前9時～9時50分
スタート 午前10時30分

■場所 小玉川小学校周辺

■コース ・13km・5km・2km
・ウォーク&ランコース(5km)

■参加料 二千五百円

高校生以下は二千円

■申込方法 申込書に必要事項を記入のうえ参加料を添えて事務局へ申し込んでください。申込書は町教育委員会ホームページからも入手可能です。

■申込期限 9月25日(月)
(当日消印有効)

申込・問合先

〒999-1135 2
小国町大字岩井沢683-1
小国町民総合体育館内
飯豊連峰紅葉ジョギング大会事務局 (☎ 62-5421) へ

癒しの園フォーラム

「生命を育み、守り、美しく年齢を重ねるために」

■日時 9月20日(水)
午後5時30分～7時30分

■場所 健康管理センター
「森のホール」

■内容 「きらつと生きる」をテーマにしたパネルディスカッション
コーディネーター 片寄斗史子氏
パネリスト 松田 修氏、今千恵子氏、高橋悦人氏、本間義人氏

■問合先 町立病院へ

健康スポーツ教室

期日と会場

第1期 9月20日～10月25日
(毎週水曜日) 小国町温水プール
第2期 11月1日～12月6日
(毎週水曜日) 町民総合体育館

■時間 午後2時～3時30分

■対象者 一般町民(運動をしても問題のない人とするが、特に肥満

や中性脂肪の高い人が望ましい)

内容

1期 アクアビクス、水中運動

2期 ジムボール、健美操

■受講料 無料(ただしスポーツ安全保険料千五百円が必要です。)

■申込方法 保険料と印鑑を持参のうえ9月15日(金)まで総合体育館へ申し込んでください。原則的に全日程参加の申し込みとなりますが1期のみ参加でも結構です。

■問合先 教育委員会事務局へ

白い森音楽祭 2006

■日時 9月18日(月)
午前11時～午後6時

■場所 白い森交流センターりふれ能舞台(雨の場合はりふれ内で行います。)

■入場料 無料

■問合先 白い森音楽祭実行委員会
会舟山さん (☎ 62-22237) へ

第46回歩いっく会

■日時 10月15日(日)
午前8時30分～

■コース 「紅葉の貝少・峠・そばの館へ」
舟場～貝少～金目(約8キロ)

■参加費 大人千五百円 子ども七百円(保険料・交通費・写真代等)

■申込期限 9月29日(金)

■申込・問合先 健康福祉課へ

裁判所見学会

■日時 10月5日(木)
午後1時30分～4時

■場所 山形地方・家庭裁判所
米沢支部

■内容 刑事裁判傍聴、裁判員手続明、庁舎見学など

■申込方法 電話による申込

■申込・問合先 山形地方裁判所
米沢支部庶務課 (☎ 0238-221165) へ

お知らせ

事業所・企業統計調査のお知らせ

平成18年10月1日を基準日として事業所・企業統計調査を実施します。

この調査は国内すべての事業所を対象に実施されます。店舗や工場、会社などをはじめ、学校、病院、お寺などあらゆる種類の事業所を調べるものです。ただし、個人経営の農家などは対象となりません。

9月24日から30日の間に調査員

相談

年金相談

- 日時 9月20日(水)
受付9:00～
相談10:45～14:30
- 場所 役場町民相談室
- 問合先 町民課へ

人権相談

- 日時 9月22日(金)
10:00～12:00
- 場所 総合センター
- 相談員 人権擁護委員
- 問合先 町民課へ

公証無料相談

10月1日から7日は「公証週間」です。重要な取引に関する契約書や遺言書などでお悩みのかたはお気軽に相談ください。なお、公証相談については、期間中に限らず無料で受付しています。

- 問合先 米沢公証役場
(☎0238-22-6886)へ

警察相談の日

9月11日は警察相談の日です。相談の秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。

- 小国警察署 ☎62-0110へ

■診療日 毎週日曜日・祝日

長井西置賜休日診療所

- 入湯料 大人 200円
小中高生 100円
- 問合先 教育委員会事務局へ
- 総合センター内にある温泉「二宮の湯」の浴室を改装しました。地元の温泉で心身をリフレッシュしてみませんか。

が事業所を訪問し、調査について説明の上、調査票を配布しますので、ご理解とご協力をお願いします。
■問合先 総務企画課へ

「二宮の湯」リニューアル

受付時間

午前8時30分～11時30分
午後1時～4時30分

*必ず保険証を持参してください。

- 場所 長井市保健センター内
- 問合先 長井西置賜休日診療所
(☎84-5799)へ

地上デジタル放送への完全移行のお知らせ

地上デジタル放送は、2003年12月1日から関東、中京及び近畿の一部に置いて開始され、2006年末までには、全ての都道府県所在地にて開始されることとなっています。
現行の地上アナログテレビ放送

は、地上デジタル放送への移行に伴い、2011年7月24日までに終了します。

- 問合先 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
(☎0570-07-0101)へ

税関で保管している通貨・証券等

終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてこられたかたがたが、当時国内に持ち込むことができなかった税関などに預けられた通貨や証券などを返還しています。

- 問合先 東京税関酒田関税支署
(☎0234-22-1024)へ

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

- 日程 9月5日、12日子育て講座「親子で楽しい工作」、19日、26日 10月3日

- 時間 午前10時～11時30分
- 場所 健康管理センター
- 対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

- 日程と場所 9月7日、21日、28日(会場が変更になっています) 10月5日 総合センター

9月14日 おぐに保育園

- 時間 午前10時～11時30分
- 対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆こども愛ランド☆

- 日時 9月9日(土)
午前9時15分～午後2時30分

- 場所 下関保育園
- 内容 関川村子育て支援センターとの交流会と列車乗り体験(申込が必要です)

- 申込期限 9月6日(水)

- 問合先 子育て支援センターへ

■■■■ 平成18年10月から国民健康保険と老人保健が変わります。■■■■

70歳未満のかた

◎高額療養費の自己負担限度額が変わります。

医療費の自己負担額が高額になったとき、申請をして認められると、限度額を超えた分が支給されます。今回の改正で、下表のとおり自己負担限度額が引き上げられます。

	平成18年9月まで (月額)			平成18年10月から (月額)	
	3回目まで	4回目以降※2		3回目まで	4回目以降※2
一 般	72,300円＋ 医療費が241,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	40,200円	→	80,100円＋ 医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	44,400円
上 位 所得者 ※1	139,800円＋ 医療費が466,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	77,700円		150,000円＋ 医療費が500,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	83,400円
住 民 税 非課税世帯	35,400円	24,600円		35,400円	24,600円

※1 上位所得者とは、基礎控除後の総所得金額が670万円(平成18年10月からは600万円)を超える世帯のかた。

※2 過去12カ月間に、同じ世帯で4回以上高額療養費の支給を受けた場合の4回目以降の限度額。

◎人工透析を要する上位所得者の自己負担限度額が、1万円から2万円に引き上げられます。

70歳以上のかた

◎現役並みの所得があるかたの自己負担割合が変わります。

70歳以上または老人保健で医療を受けるかたのうち、現役並みの所得があるかたの自己負担割合は、現役世代と同様の3割負担になります。

平成18年9月まで	→	平成18年10月から
2割		3割

※現役並みの所得があるかたとは、課税所得が年に145万円以上の70歳以上のかたまたは老人保健対象者(国保の被保険者に限る)と、その世帯に属するかたです。ただし、70歳以上のかたおよび老人保健対象者の収入の合計が、2人以上の場合は520万円未満、1人の場合は383万円未満であると申請した場合は、「1割」の負担となります。

◎高額療養(医療)費の自己負担限度額が変わります。

医療費の自己負担額が高額になったとき、申請をして認められると、限度額を超えた分が支給されます。今回の改正で、下表のとおり自己負担限度額が引き上げられます。

	平成18年9月まで (月額)			平成18年10月から (月額)	
	外来(個人ごと)	入院＋外来(世帯ごと)		外来(個人ごと)	入院＋外来(世帯ごと)
一 般	12,000円	40,200円	→	12,000円	44,400円
現役並み所得者	40,200円	72,300円＋ 医療費が361,500円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算(4回目以降の場合40,200円)		44,400円	80,100円＋ 医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算(4回目以降の場合44,400円)
低所得者 住民税非課税世帯 住民税非課税世帯で世帯所得が一定水準以下の世帯	8,000円	24,600円 15,000円		8,000円	24,600円 15,000円

◎療養病床に入院する場合の食費・居住費の負担(月額)が変わります。

70歳以上のかたが療養病床に入院した場合、これまで食材料費相当のみ(24,000円)を負担していましたが、平成18年10月から食費42,000円、居住費10,000円を負担することになります。

なお、所得の低いかたには下表のとおり軽減措置があります。

住民税非課税世帯	30,000円
年金受給額80万円以下等	22,000円
老齢福祉年金受給者	10,000円



小国町役場 ☎62-2111(代) FAX62-5464

行政管理室 ☎62-2112 政策企画室・地域振興室 ☎62-2264 住民窓口係・町民生活係 ☎62-2260

国保年金係 ☎62-2261 税政管理室 ☎62-2403 出納室 ☎62-2406 農村経営室 ☎62-2408

地域産業室 ☎62-2416 業務管理室・住宅環境室 ☎62-2431 建設工務担当 ☎62-2432 議会事務局 ☎62-2448

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分～午後6時

新刊図書

◇オシムの言葉 木村 元彦

◇佐賀のがばいばあちゃん

島田 洋七

◇ブスの瞳に恋してる 鈴木おさむ

◇背負い富士 山本 一力

◇アコギなのカリッパなのか

畠中 恵

◇日本という国 小熊 英二

◇抱きしめてあげて 渡辺 久子

◇王さまシリーズ 寺村 輝夫

◇ピーナツくんのたんじょうび

つつみあれい

◇小中学生からとれる資格と検定大事典！

オバタカズユキ

※他多数入荷しました。

今月の休館日：毎週月曜日、

9月23日(秋分の日)

保健カレンダー ■問合先 健康福祉課へ

月日	乳幼児健診	受付時間	対象	場所
10/13	3歳児健康診査	12:30 ～ 13:00	15年2月～ 4月生まれ	*健康 管理 センター 母子健康 手帳、問 診票(3歳 児健康診 査のみ)
10/27	4カ月児健康診査	13:00 ～ 13:15	18年6月生まれ	
	1歳児健康診査		17年10月生まれ	

◇身体障害者無料巡回相談◇

■日時 10月10日(火) 13:00～15:30

■場所 健康管理センター「森のホール」

■対象者 ①18歳以上で聴覚、肢体(手・足)に障害があり、身体障害者手帳の交付を希望するかた

②すでに手帳を所持していて、障害の程度が変わったかた、補装具の交付、修理を受けたいかた。

■持ち物 印鑑、お持ちのかたは身体障害者手帳、補装具

■申込・問合先 健康福祉課へ

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
(株) 齊藤建設	1人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
第一ホール小国店(街コンスカーパニー)	2人	ホールスタッフ	18～40	8:00～17:30(ほか)
(株) 井上製作所	7人	マシンオペレーター	18～30	8:30～16:45(ほか)
(株) 高橋商会	1人	スタンドスタッフ	不問	8:00～17:00(ほか)
(有) 加藤印刷	1人	グラフィックデザイナー	～35	8:30～17:00
おくに調剤薬局(カインドネス(有))	2人	医療事務員	20～35	8:30～17:30(ほか)
長谷川工業(株)	1人	マシンオペレーター	20～35	8:30～17:00
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	保険営業	25～55	9:10～16:50
アベプランニング	2人	役務係	不問	8:00～17:00
第一生命保険相互会社坂町支部	5人	生涯設計デザイナー	25～55	9:00～17:00
味処藤よし	3人	調理師・店員	不問	9:00～14:30(ほか)
ハイコー(株)	2人	作業員	18～40	8:00～17:00
舟山鉄筋	1人	作業員	不問	8:00～17:00
(株) コメリ新潟地区本部	20人	販売員	18～35	9:00～18:00(ほか)
(有) 村上警備保障	2人	交通誘導員	不問	8:00～17:00
K-PRODUCTS	1人	自動車販売・整備	不問	8:30～17:30
遠藤建設(株)	3人	土木施工管理技士・土木作業員	21～50	8:00～17:00
(有) 菊一	1人	調理補助	不問	10:00～19:00
猪野電気工事(株)	2人	工事作業員	18～35	8:00～17:00
翔礼交通(株)山形営業所	1人	運転手	不問	9:00～18:00
ひさご電材(株)小国工場	5人	製造工	不問	8:30～17:30
(有) ヤオコ一	5人	検査工・組立工	20～50	8:15～17:00
(有) 蔵王ストア一	2人	レジ係・食堂係	不問	8:45～18:00
大河内産業(有)	7人	事務員・オペレーター・プラントオペレーター	不問	8:00～17:00
(有) 小国技研	2人	洗浄工	不問	8:00～17:00
山和建設(株)	6人	スタンダード作業員・土木作業員・土木施工管理技士・建築施工管理技士	18～55	8:00～17:00(ほか)
(株) 横川建設	10人	重機オペレーター・土木施工管理技士・土木作業員・事務員・営業	不問	8:00～17:00
マンパワー・ジャパン(株)山形支店	1人	事務業務	不問	8:40～17:20
聖翔庵オーブン・ベーキング事業部山形営業所	4人	生産技術業務・プログラミング業務	不問	9:00～18:00
(株) 技能育成センター郡山校	9人	加工検査・金属加工	不問	8:30～16:40(ほか)
(株) シーテック山形営業所	2人	機械設計	不問	9:00～17:45
酒味庵まつばら	1人	店員	不問	17:00～21:00(ほか)
(有) 白い森よこね物産品直売所	3人	店員	不問	9:00～18:00
ファミリーマート小国町店	1人	店員	不問	0:00～8:00
ヤマト運輸(株)山形長井センター	2人	ゲストオペレーター	20～40	8:00～14:00(ほか)
社会福祉法人小国町社会福祉協議会	4人	ホームヘルパー	20～50	8:30～17:15
おくに白い森(株)	3人	応接員・調理補助員	不問	9:00～18:00

求人情報

左の表は8月22日現在の新規求人内容です。無効になっている場合もありますので了承ください。このほかの求人情報は、ハローワーク長井(☎84-8609)へ

17年度分国民年金保険料の 学生納付特例申請について

国民年金保険料の学生納付特例の申請は、本来、翌年度の4月までに行わなければなりません。が、平成17年度分の申請に限り、申請期間が平成18年10月までに延期されました。(一般の免除申請についても、平成17年4月以降分が10月までに延長されました。)

申請がお済みでないかたは早めの手続きを行ってください。

■問合先 町民課または米沢社会保険事務所(☎0238-22-7634)へ

輝けおぐにっ子

今月は、肌に触れ赤ちゃんとお母さんの愛情や絆を育んでいく「タッチケア」の参加者を紹介します。



佐藤恵都子さん親子（小国町）

シリーズ
5

～ふれあいが大切です～

「1人目の子どものときは、本を読んでベビーマッサージの方法などを勉強しましたが、どんなふうに触ってあげたらいいのかわからず、触ったら壊れてしまうような感じで、不安でした。二男が生まれてタッチケアに参加し、特別な方法でなくても常に触ってあげることが大切なんだと実感しました。体を触ってあげることで、ぐっすり眠れたり人の話をよく聞けるようになるし、赤ちゃんだけでなくお母さん自身も気持ちが落ち着くようになります。今では、泣いたときだけでなく常に自然と手が赤ちゃんの体に触れるようになり、そのことによって話しかける時間も多くなりました。」

編集後記

この夏、高校野球のテレビ中継に釘付けになったかたが多いのではないだろうか。泥だらけになったユニフォーム姿で、全力投手の姿に胸が熱くなりました。勝者敗者と結果は白黒ついてしまいましたが、共にその裏ではとてつもない日々の積み重ねがあったものと思います。大相撲東関部屋に合宿にいても、稽古を目の当たりにし、その厳しさを実感しました。勝利をつかもうとする者の、真剣なまなざしに心を打たれた夏になりました。（舟山）

戸籍のまど

誕生おめでとございます。

岩井沢	磯部	すばる 昂	（俊厚）	二子
小国小坂町	三須	まりな 万里奈	（清千）	明春
小国町	池田	ゆめと 夢叶	（慶美）	二佳
小国町	大津	かすみ 佳純	（雅加）	浩子
岩井沢	渡部	あやめ 綾女	（伸智）	之子
緑町	舟山	あやこ 絢子	（泰康）	則江
松岡	加藤	しょうたろう 翔太郎	（義弘）	みゆみ

結婚おめでとございます。

（長崎県 深浦大輔
伊佐領 小島みなみ）

おくやみ申し上げます。

玉川	伊藤	シノ	(96)
黒沢	保科	とよ	(93)
沼沢	齋藤	サト	(80)
沼沢	井上	ハル	(85)
大小	滝後	きの	(90)
足野	渡金	優	(73)
小国小坂町	鈴木	誠	(32)
岩井	伊藤	正男	(81)
緑町	石山	カネ	(80)
沼沢	野澤	ミサ	(86)
岩井	齋藤	仁太郎	(90)
	堺	ツル	(87)

人口のうごき

人口	男	… 4,724人(－1)
	女	… 4,990人(－8)
	計	… 9,714人(－9)
世帯数		3,282世帯(－2)
		平成18年7月31日